

シェール関連株オープンの運用状況について

シェール関連株オープン
追加型投信／海外／株式

2015年4月2日

運用状況（作成基準日 2015年3月31日）



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。
※組入比率、国別、セクター別組入比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
※分配金は1万口当たり、税引前です。
※セクター別組入比率はGICS(世界産業分類基準)によるセクター分類です。

ファンドデータ（3月31日現在）

基準価額(円)	11,313
残存元本(百万円)	2,934
純資産(百万円)	3,320
組入比率(%)	93.4
現金比率(%)	6.6
組入銘柄数	41

セクター別組入比率

エネルギー	52.3%
素材	12.4%
資本財・サービス	16.5%
公益事業	12.3%
現金比率	6.6%

国別組入比率

米国	83.7%
カナダ	9.5%
メキシコ	0.2%
現金比率	6.6%

■足元の運用経過について

3月中旬に、米国産の原油価格の指標となるウェスト・テキサス・インターメディエイト(WTI)先物価格は、原油在庫の増加など供給過剰が懸念されたことから、2009年2月以来の安値水準へ下落しました。このような環境下、資金繰りに苦しむ一部のシェール関連企業が身売りを決定するなど業界再編期待が高まったことから、財務状況が良好で操業コストが低い原油掘削企業を買い増し、エネルギーセクターのウェイトを引き上げました。

2015年3月31日現在、シェール関連株オープンの実質組入比率は93.4%、組入銘柄数は41銘柄となっています。

シェール関連株マザーファンドの組入上位10銘柄（作成基準日 2015年3月31日）

銘柄名	セクター	組入比率	企業概要
1 ウィリアムズ	エネルギー	3.9%	エネルギーインフラ企業であり、北米でパイプラインの運営を行う。
2 アナダルコ・ペトロリアム	エネルギー	3.6%	米国やアジアで石油、ガスの探査および生産を行う。
3 トリニティ・インダストリーズ	資本財・サービス	3.4%	鉄道車両や鉄道輸送向けのタンク車などを製造、販売。
4 シェエール・エナジー	エネルギー	3.3%	メキシコ湾で液化天然ガスのターミナル運営などを手掛ける。
5 センプラ・エナジー	公益事業	3.2%	米国や南米で、発電、天然ガス輸送、パイプラインの運営など。
6 フリップス66	エネルギー	3.1%	石油製品の精製や、マーケティング、輸送などを行う。
7 クオンタ・サービス	資本財・サービス	3.0%	米国で電力会社向けにインフラ建設やサービスなどを提供。
8 セムグループ	エネルギー	3.0%	パイプラインや貯蔵タンクを保有し、エネルギーの輸送などを行う。
9 キンダー・モルガン	エネルギー	2.8%	パイプラインを保有・運営し、天然ガスなどを輸送する。
10 ダウ・ケミカル	素材	2.8%	総合化学会社であり、化学品などをグローバルに提供する。

* セクターはGICS(世界産業分類基準)によるセクター分類です。

* 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「シェール関連株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

シェール関連株オープン
追加型投信／海外／株式

シェール関連株オープンの今後の運用方針について

■当面の投資環境見通し

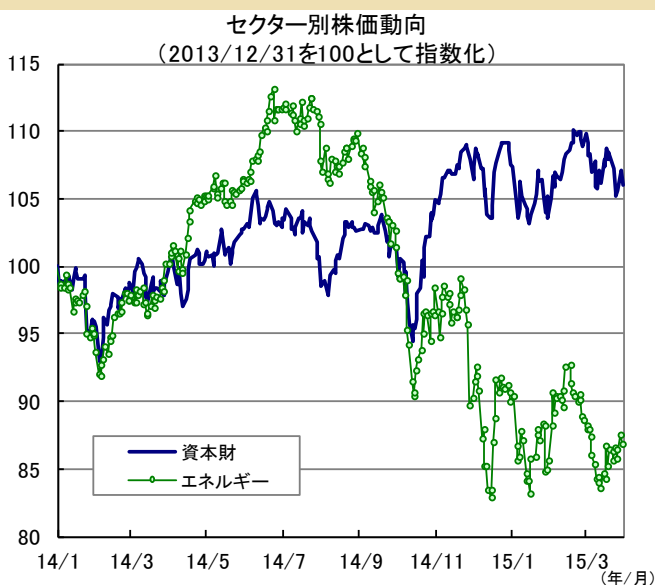
今後の北米株式市場は、米国の企業業績の先行き不透明感から高値圏でもみ合う展開になると予想します。米国では、小売売上高や住宅着工などが市場予想を下回ったものの、悪天候など一時的な要因が影響したと考えられます。雇用は着実に改善しており、景気の拡大基調は継続していると判断します。

シェール関連企業につきましては、1-3月期の米国エネルギー企業の業績が、原油価格の低迷などから前年同期比ベースで大幅な減収・減益になることが見込まれ、株価の上値を抑える要因になると思われます。現在、米国のシェール層で生産を行う企業は80社程度ありますが、生産コストや損益分岐点は、技術水準や企業規模などによって企業毎に大きな違いがあります。WTI先物価格が40米ドル台にある現在の水準では、収益力の劣る企業は淘汰される可能性があると考えられる一方、合併やM&Aを通じて原油掘削業界の再編が進む可能性が高まると思われます。収益力に勝る企業にとっては、事業を拡大するチャンスであり、株式市場においても徐々にこれら事業の再編が株価に評価されると考えます。

また良好な米国経済を背景に、車両や航空向けのガソリン需要が増加することが見込まれることから、精製やガソリン販売企業の業績は徐々に持ち直すことが期待されます。

■当面の運用方針について

当面の運用につきましては、財務状況が良好で採算コストの低いエネルギー企業の株式に選別投資する方針です。今後、政策金利が引き上げられ、金利が上昇する可能性があることから、負債比率が低く、キャッシュフローの潤沢さに注目します。具体的には、原油精製やガソリン販売などに重点をおいている企業のウェイトを引き上げる方針です。また、良好な米国経済を背景に電力やガス需要の増加が期待されることから、電力やガス会社など公益セクターについては、金利動向に留意しながら、銘柄選別を強化します。



※両グラフとも2014年1月1日～2015年3月31日
(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

(作成：グローバル・エクイティ運用部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「シェール関連株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での岡三アセットマネジメント株式会社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

シェール関連株オープン 追加型投信／海外／株式

シェール関連株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、米国、カナダおよびメキシコの株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「信用リスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
 - 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時
 - 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：ありません。

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.674%（税抜1.55%）
 - その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.01296%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
臼木証券株式会社	関東財務局長(金商)第31号	○			
永和証券株式会社	近畿財務局長(金商)第5号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
株式会社しん証券さかもと	北陸財務局長(金商)第5号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
大山日ノ丸証券株式会社	中国財務局長(金商)第5号	○			
東武証券株式会社	関東財務局長(金商)第120号	○			
播陽証券株式会社	近畿財務局長(金商)第29号	○			
光証券株式会社	近畿財務局長(金商)第30号	○	○		
フィデリティ証券株式会社	関東財務局長(金商)第152号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
三木証券株式会社	関東財務局長(金商)第172号	○			
三田証券株式会社	関東財務局長(金商)第175号	○			
八幡証券株式会社	中国財務局長(金商)第7号	○			
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○		○	
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
(登録金融機関)					
株式会社イオン銀行	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社千葉興業銀行	関東財務局長(登金)第40号	○		○	
株式会社東北銀行	東北財務局長(登金)第8号	○			

<本資料に関するお問合わせ先>

カスタマーサービス部 フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)